

現行計画の課題に対する第2期豊中市スポーツ推進計画のポイント

現行のスポーツ推進計画の課題

① 健康体力向上プロジェクト

【方針】 (1) ライフステージに応じたスポーツの推進

【指標】 成人の週1回以上のスポーツの実施者の割合 【目標値】 65.0% → 【現状値 (R3)】 55.4% (令和2年度の全国値59.9%よりやや低い)

② 子どもの体力向上プロジェクト

【方針】 (2) 子どものスポーツの推進

【指標】 小中学生の体力向上 【目標値】 バランスの取れた体力向上 → 【現状値 (R3)】 体力の低下がみられる (R3全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、全国平均値をほとんどの種目が下回っている。)



第2期計画のポイント (現行計画の検証結果)

① スポーツや運動の低い実施率及び実施に至っていない未実施層の中では、無関心期層が極めて少なく、関心期・準備期が多いことから、「**まずは実際にやってみる**」ことの**実行支援**が必要

→ 「関心期・準備期」層にむけた施策を強化

実施事業
(抜粋)

- 各種スポーツ教室の開催
- スポーツまちづくりイベントの実施 (グリスボピア等)

② 各世代におけるスポーツ実施の課題は、一步前のライフステージでの習慣に起因するケースが多くあると考えられ、**低年齢層をターゲットとした施策**が中長期的には最も効果的

→ 低年齢層へのスポーツ施策が効果的

実施事業
(抜粋)

- 運動部活動の地域移行【新規】
- マルチスポーツの推進【新規】
- 子どもの居場所の充実【新規】



第2期計画の成果指標「市民のスポーツ実施率 65%」の実現

将来像

スポーツの力で明日がもっと楽しくなる

**誰もが輝き
心と体が躍動するまち**

一人でも、仲間とでも。いつからでも、今からでも。

将来像の実現をめざしていくうえで、市民のスポーツ実施率向上をめざすスポーツそのものの推進と、スポーツの力を活用したスポーツによるまちづくりの推進の両輪から各種施策を進めていく。